

令和元(平成31)年度から森林整備活動を開始した民間団体の記録

頁	民間団体	活動場所		関係局・署	
		県	市町村	森林管理局	森林管理署
1	一般社団法人 青森林業土木協会	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
5	黒川森林組合	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
8	東亜建設工業株式会社 東北支店	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
11	宮城県農林種苗農業協同組合	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
14	みやぎ生活協同組合	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
17	有限会社 たんがら森	宮城県	仙台市	東北局	仙台署
20	草野建設・物林松川浦松林再生チーム	福島県	相馬市	関東局	磐城署

団体名	一般社団法人 青森林業土木協会
社会貢献の森の名称	青森林業土木協会 40 周年記念の森
活動目標	東日本大震災で被災した海岸防災林の再生活動を通じて、当協会の目的である国土の保全及び地球環境の保全に寄与する。
活動年度	令和元(平成 31)年度～
植栽地区の概要	箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 林班ヨ 1 小班 年度：令和元（平成 31）年度 面積：0.17ha 樹種：抵抗性クロマツ（750 本）
活動概要	<p>当協会は、林業土木事業に関し、技術の向上等に関する事業を行い、もって国土の保全及び地球環境の保全並びに林業土木事業の発展に寄与することを目的とするとともに、社会貢献活動（国有林内ボランティア活動）にも積極的に取り組むこととしています。</p> <p>こうしたことから、平成 30 年度に東北森林管理局が行った海岸防災林再生に向けた公募に「青森林業土木協会 40 周年記念の森」として応募し、平成 31 年 4 月 25 日、会員 26 社から 66 名が参加し植樹を行いました。</p> <p>今後も、適時巡視（年 2 回程度）を行い、植栽苗木の活着・生育状況及び植生等の繁茂状況の把握に努め、適切な管理を行うこととしています。</p>

1. 活動への感想

植樹活動の参加者には、東日本大震災復旧工事に参加した者が多く、自らが造成した箇所への植栽ということもあり、「将来、立派な海岸防災林に育てほしい」との強い願いを込めて、一本一本丁寧に植付けしている姿が印象的でした。

今後の保育作業等については、会員の家族や一般の希望者にも参加していただき、体験を通して植栽した苗木が順調に成長していく様子を観て、森林の大切さを学んでいただきたいと思います。

2. 活動にあたっての工夫

植栽樹種は、抵抗性クロマツのコンテナ苗とし、宮城県森林組合連合会を通じて、宮城県農林種苗農業協同組合傘下の事業体から入手した苗木を使用しました。また、一部には水はけがよくないと思われる箇所も見受けられたので、植栽箇所の内縁等に側溝等を設けるなど滞水の防止にも努めました。

令和元年の秋に巡視やつる類の除去を行いました。苗木の活着は良好でした。今後も森林管理署の指導や巡視等を踏まえ、適切な措置を講じていく考えです。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

海岸防災林の再生には長い年月を要しますが、植栽後の保育や管理を適切に行っていくことが重要と考えています。今後も巡視状況等を踏まえ、適切な措置（滞水を防止するための溝切り等）を講じていく予定です。

また、植栽区域について、管轄森林管理署長と10年間の活動計画を記載した協定を締結しており、これに基づき、下刈、つる切り等の保育や管理を適切に行っていくこととしています。

4. 海岸防災林への期待

森林管理局・署の指導及び他団体等からの情報等を踏まえ、抵抗性クロマツのコンテナ苗を植栽したところであり、活着率は良好と考えられます。今後、植栽木が順調に生育し、「樹高が3～4mに達した頃には、本数調整伐の実施が必要」との提言がなされていると聞いており、森林管理署の指導を得ながら検討したいと考えています。

将来、地域の人々の安全と安心を得られる立派な海岸防災林として生育するよう祈念しております。

5. 活動状況



40周年記念のクロマツ



標柱設置の様子



丁寧に植え付けする参加者



植栽完了後の集合写真

10月7日 保育（下刈・つる切り）作業の状況



作業前



作業中



作業完了後

団体名	黒川森林組合
社会貢献の森の名称	里山守る 山人の森
活動目標	東日本大震災被災地の復興、津波による消失した海岸防災林の再生。 植栽から下刈り等の森林整備活動を通じ組合員の防災林の認識を図る。
活動年度	令和元年度～
植栽地区の概要	箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 林班ヨ 1 小班 年度：令和元年度 面積：0.13ha 樹種：抵抗性クロマツ（550 本）
活動概要	令和元年度は、抵抗性クロマツ苗を 550 本の植栽と、標識板 1 基の設置、下刈り 1 回、林内巡視・清掃活動を実施しました。

1. 活動への感想

今回の参加者は、当組合の役・職員であり、海岸防災林の役割と重要性等の意識向上となりました。また、天候にも恵まれ野外での昼食も楽しく、よい一日でした。

2. 活動にあたっての工夫

参加者が植付しやすいよう、事前に植付のポイントを地面に標示しました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

令和2年度から4年間は、保育として下刈を年2回実施し、その後は、現地
の状況を確認し必要な作業を行っていく予定です。また、現地を定期的に巡視
し、さらには清掃活動も行う予定です。

4. 海岸防災林への期待

植栽した苗木が成長し、海岸防災林としての役割の発揮と、さらには県民の保
健環境林としての期待をしています。

5. 活動状況



団体名	東亜建設工業株式会社 東北支店
社会貢献の森の名称	TOA 育みの森
活動目標	社員が苗木の植え付けから下刈等の社会貢献活動に直接参加して、海岸防災林再生の重要性を認識する。
活動年度	令和元（平成 31）年度～
植栽地区の概要	箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 林班ヨ 1 小班 年度：令和元（平成 31）年度 面積：0.08ha 樹種：抵抗性クロマツ（350 本）
活動概要	<p>活動の動機は、東日本大震災の津波で被災した仙台湾沿岸の海岸防災林の復旧を目的とした今回の「社会貢献の森」活動に賛同し、企業として参画したいと考えたことです。</p> <p>「社会貢献の森」協定締結後、準備作業として協定区域の形状測量、苗木植栽位置への目串立てを行い、作成した標識を所定の場所に設置し、植栽間隔は、縦、横とも 1.3m としました。</p> <p>平成 31 年 4 月 13 日午前中に社員、協力会社会員、計 36 名で抵抗性クロマツの 2 年生苗 350 本をスコップで植栽。苗は、宮城県内で生産されたものを購入しました。</p> <p>令和元年 5 月以降、毎月 1 回巡視を行い、12 月まで苗木の活着、生育の障害となる雑草類の繁茂状況を観察するとともに、巡視時に背の高い雑草等を除去したことで、初年度の下刈が省略できました。</p>

1. 活動への感想

初めて目にするコンテナ苗には戸惑いもありましたが、植栽方法を宮城県農林種苗農業協同組合から指導していただき、参加者も満足するきれいな植栽ができました。これまでは、当日に苗木の植付のみを行うボランティア活動に参加する社員は何名かいましたが、苗木の準備から配置の決定まですべて自分たちで行う活動は初めてのことで、海岸防災林再生への関心と理解が深まりました。

2. 活動にあたっての工夫

参加者は社員のほか、宮城県内の協力会会員に直接話しかけ、協力を依頼しました。樹種は公募内容から抵抗性クロマツが妥当と判断し、宮城県農林種苗農業協同組合に相談のうえ、同組合から宮城県内で育苗した苗を購入しました。

初年度の活動計画として、令和元年7月に下刈を計画していましたが、毎月巡視を行い、苗木の高さ以上に生育しそうな雑草をその都度除去することで、下刈を省略できました。また、蔓が絡みつき、苗木の成長を妨げるツルマメを見つけ次第引き抜きくようにしました。10月以降、季節風が強まる前に傾きが目立つ苗木に支柱を添えて、活着に支障を来さないよう備えました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

2年目以降も2月に1回程度の巡視を継続し、苗木の生育に異変があれば早期に対応するとともに、下刈など人数を要する活動は社員のみならず、協力会会員にも声掛けをして、苗木が安心して生育するまで多くの方が見守ることで、「社会貢献の森」活動の意義を共有していく考えです。

4. 海岸防災林への期待

今回、植栽した場所は東日本大震災前には福島県境まで続くクロマツを主体とする海岸防災林の一部であったことから、健やかに生育して海岸防災のみならず、美しい海岸風景が復活にすることを願っています。

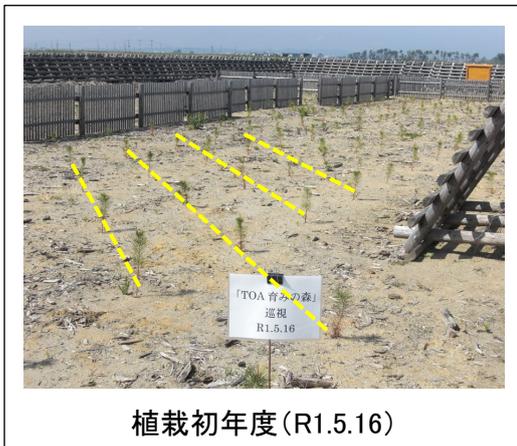
5. 活動状況



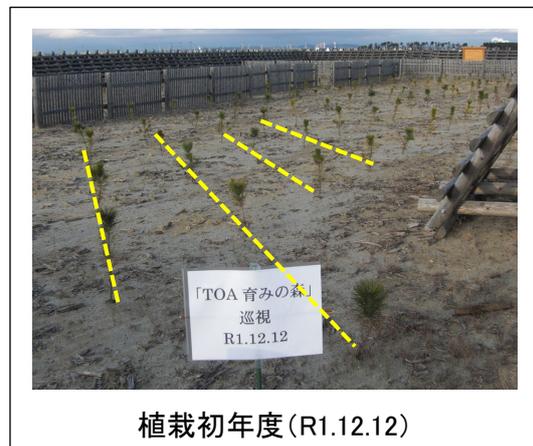
TOA 育みの森の看板



看板設置直後(設置状況写真なし)



植栽初年度(R1.5.16)



植栽初年度(R1.12.12)



苗木植栽(H31.4.13)



苗木植栽完了集合写真(H31.4.13)

団体名	宮城県農林種苗農業協同組合
社会貢献の森の名称	みやぎ苗木生産者 未来の森
活動目標	<p>当組合が、海岸林復旧に必要な抵抗性クロマツを生産・供給できたことを記念するとともに、「社会貢献の森」に参加することにより、苗木生産にご協力頂いた皆様への感謝と、今後とも海岸林の成長を見守って行くことを目的とする。</p>
活動年度	令和元年度～
植栽地区の概要	<p>箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 林班ヨ 1 小班 年度：令和元年度 面積：0.12ha 樹種：抵抗性クロマツ（600 本）</p>
活動概要	<p>当組合は、海岸防災林の復旧に向けて、国をはじめ関係機関のご協力のもと、平成24年から抵抗性クロマツ苗の生産・供給を行ってきたところです。この度、海岸防災林復旧に必要な苗木の確保に目処を立てることが出来たことから、生産者による植栽・保育活動を実施することとしたものです。</p> <p>令和元年は、6月に植栽、8月に下刈を実施しました。</p>

1. 活動への感想

植栽当日は雨天となり、生産者全員が参加することは出来ませんでしたが、自ら生産した苗木を植栽できたことは、新鮮で、大変有意義なことでした。今回のことが生産者の結束を強め、今後の苗木生産に役立つものと思います。

2. 活動にあたっての工夫

参加した生産者は、それぞれクロマツ苗を生産しているため、県内を5地域に分け、各地域120本を持ち寄り、地域毎に植栽を行いました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

今後は、生産者による毎年の保育活動(下刈)や見回りを行いながら、生育状況を確認し、枯損等があれば、補植を行います。

4. 海岸防災林への期待

今回の海岸防災林の復旧に行政に留まることなく、広くボランティアを募った取組は、地域住民や一般市民の地域環境の保全や環境教育に対する意識の醸成に、大きく貢献したものと思います。このような取組が、今後の森林造成等に、さらに拡大していくことを期待します。

5. 活動状況



みやぎ苗木生産者 未来の森の看板



植栽終了後看板の前で記念撮影



植栽初年度(平成31年6月 クロマツ)



植栽初年度(平成31年9月)



植栽作業



保育(下刈り作業)

団体名	みやぎ生活協同組合
社会貢献の森の名称	こ～ぷの森荒浜
活動目標	東日本大震災によって被災した海岸防災林の再生が農地や居住地への風害・潮害の防備や津波の被害軽減につながることから、「COOP 緑の基金」を活用して防災林再生の一旦を担うこととする。
活動年度	令和元年度～
植栽地区の概要	箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 ヲ 1 小班 年度：令和元年度 面積：0.16 ha 樹種：抵抗性クロマツ(700本)
活動概要	宮城の自然と緑を豊かにする活動として設立された「COOP 緑の基金」を活用し、東日本大震災で被災した海岸防災林の再生のため、メンバー（組合員）、「こ～ぷの森」協賛企業の参加と他団体の協力を得て、抵抗性クロマツ 700 本を植えました。

1. 活動への感想

(参加者の感想)

親子で植林できてよかったです。

植えた木が大きくなるのを見に行きたいです。

仙台でも海岸防災林の植林をしているのを初めて知りました。

今回植林したことで、被災地復興の一助になればうれしいです。・・・など多数

(主催者の感想)

植林場所が参加者集合場所のセンターハウスに近く、呼びかけやすかったと思います。仙台市森林アドバイザーの会や、(公財)オイスカなど他団体の協力を得て行うことができたことが収穫です。

(活動前後の意識の変化)

自分たちで植林したことで、海岸防災林についての関心が高まりました。

2. 活動にあたっての工夫

(1) 荒浜地域近辺の組合さんに声掛けし、地域の方の参加や、被災地復興の一端であることの理解を進め、こ～ぷの森協賛企業の方の参加をえることができました。

また、植えた苗木に名札を付けて愛着を持ってもらうようにしました。

(2) 植栽苗木は、名取で海岸防災林の植栽経験が豊富で、海岸林再生プロジェクトに取り組んでいる(公財)オイスカから提供を受けました。

(3) 植林に当たっては、準備・当日運営を含め、先行して荒浜地域で海岸防災林の植林を行っている仙台市森林アドバイザーの会の協力を得ました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

巡視を行い、下刈、ツル切りなどの作業を行います。

- ・ 巡視：6月、11月の予定
- ・ 下刈：7月の予定
- ・ ツル切り：11月～12月の予定

4. 海岸防災林への期待

「COOP 緑の基金」から、亘理で海岸防災林の植林を行っている NPO 法人わたりグリーンベルトプロジェクトに助成を行っています。先行して植林を行っているこの団体とも育林に関しての情報共有しながらすすめます。

5. 活動状況



「こ～ぶの森荒浜」の看板



植林体験会(4月20日)



植栽初年度(平成31年4月、
樹種クロマツ)



植栽8か月後(令和元年12月、
樹種クロマツ)



活動事例写真(植え方説明を受けて)



活動事例写真(親子で植林)

団体名	有限会社 たんがら森
社会貢献の森の名称	朝陽に感謝の森
活動目標	東日本大震災被害地の復興、津波による消失した海岸防災林の再生。 植栽から下刈等の森林整備活動を通じ会員の防災林の認識を図る。
活動年度	令和元年度～
植栽地区の概要	箇所：宮城県仙台市若林区荒浜字北山国有林 87 林班ヨ 1 小班 年度：令和元年度 面積：0.15ha 樹種：抵抗性クロマツ（650 本）
活動概要	令和元年度は、抵抗性クロマツ苗 650 本を植栽し、標識板（1 基）の設置をしました。保育として、1 回の下刈を実施し、また、巡視・清掃活動をおこないました。

1. 活動への感想

役員と社員での植栽活動であり、植栽の方法に時間を要しましたが、全本数を植付完了しました。

2. 活動にあたっての工夫

列が真っ直ぐになるよう事前に植付ポイントを標示しました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

協定期間中、保育（下刈）の実施、現地の巡視、清掃活動を実施します。

4. 海岸防災林への期待

海岸防災林としての機能確保を期待します。

5. 活動状況



「朝日に感謝の森」看板設置



集合写真



植樹活動(令和元年度)



植樹活動(令和元年度)



下刈作業



下刈作業後

団体名	草野建設・物林松川浦松林再生チーム
社会貢献の森の名称	草野建設・物林復興の森
活動目標	<p>東日本大震災で被災した松川浦の松林再生、豊かな自然を取り戻すことは、地域住民の大きな願いである。本チームは、その松川浦海岸防災林再生に向けた事業の一役をになうものとして、地域住民と共に復興活動に貢献していくことを目的とします。</p>
活動年度	令和元年度～
植栽地区の概要	<p>箇所：福島県 相馬市磯部字大洲国有林 2263 林班う 1 小班 年度：令和元年度 面積：0.45ha 樹種：抵抗性クロマツ（2,250本）</p>
活動概要	<p>当チームは、皇太子殿下の御即位記念事業として、令和元年6月5日に植林を行いました。当日は、地元の磯部小学校児童・教職員を始め、ライオンズクラブの会員、両社の社員約80名が参加しました。また、9月には両社の社員による除草作業を実施しました。</p>

1. 活動への感想

- ①. 地元の磯部小学校、地元クラブの方々が参加し、大変にぎやかな植樹祭でした。普段学校や家庭での植樹とは異なり、参加者にとっては楽しく良い経験でした。
- ②. 植樹する穴は事前に掘ってあったので、各々が手軽に植樹を行えたところであり、特に児童のみんなは指導員からのアドバイスにより、1本1本丁寧に植樹し、大きくなるのを楽しみにしているようです。
- ③. 両者の社員が一同に植樹が出来たことは、今後の協力体制に大いに寄与できたと思います。
- ④. 今回植樹したクロマツが成長し、以前の豊かな自然を取り戻したとき、子供たちに自然の大切さと感動を味わってもらえればと思います。

2. 活動にあたっての工夫

- ①. 参加者の募集については特に行いませんでしたが、地元小学校の森林環境教育の一環として取り入れて頂いたのと、両者社員がボランティアで参加しました。
- ②. 樹種の選定は、大洲国有林がクロマツ植栽の区域となっていたことからクロマツとしました。
- ③. 苗木の入手先は地元種苗園としました
- ④. 今後の活動は、施肥・除草が主となり、両社の社員のボランティアで行う予定です。
- ⑤. 植樹に当たり、子供たちに自然の大切さと防災の重要性を知ってほしいこと、また、震災前の自然を取り戻し、市民の憩いの場所になること等を願い呼びかけました。

3. 今後の活動への抱負・活動予定

- ①. 毎年、定期的に除草を行います。
- ②. 松木の成長に悪い影響を与えないよう早めの除草を行います。
- ③. マツの成長促進を図るため、施肥を適宜に行います。

4. 海岸防災林への期待

大洲地域の官林（国有林、県有林、市有林）は 塩害・飛砂・風害の防備、津波の波力軽減等の役割を果たす共に、震災前には環境自然公園と位置づけ、遊歩道が整備され、野鳥や植物の観察等市民の憩いの場所でした。

マツが成長し松林が形成されれば、塩害・飛砂・風害の防備等、災害防止に大いに寄与すると共に、市民の憩いの場として復元できることを大いに期待しているところです。

以上のような観点から、災害防止、地域の生活保全是基より、自然を守り美しい景観を保持しながら自然を学ぶ、不可欠な重要施設であると認識しています。

5. 活動状況



復興の森の看板



植樹祭時の集合記念写真



植栽時説明
(令和元年 クロマツ)



植栽風景①
(令和元年 クロマツ)



植栽風景②
(令和元年 クロマツ)



植栽風景③
(令和元年 クロマツ)



植栽初年度①
(令和元年 クロマツ)



植栽初年度②
(除草前)



植栽初年度③
(除草前)



植栽初年度④
(令和元年 草片付け)



植栽初年度⑤
(令和元年 除草)



植栽初年度⑥
(令和元年 除草終了)

